

## 令和7年度 第5回「GX実現に向けた訓練カリキュラム開発分科会」報告

1 日時 令和7年10月21日（火）15:00～17:00

2 産業技術短期大学校 西キャンパス特別教室5

3 分科会委員

(座長) 味木 茂隆 (株)環境経営コンサルティング研究所  
松永 和彦 神奈川県立産業技術短期大学校職業能力開発推進協議会  
宮沢 浩之 (公財)神奈川産業振興センター  
岩根 一樹 (有)ファクトリーゼロ  
人材育成支援センター(事務局)  
田中 暁 人材育成支援センター所長  
津久井二郎 // 主査  
酒井 博之 // 職業訓練推進員

\*分科会委員の出欠

全員出席

4 内容

ア 研修プログラムについて

講座のメイン資料である「資料1」について最終確認を行った。修正を以下のとおり行い、試行講座に臨むことになった。

1 頁目「研修プログラム」

・GX概論② 「国等の施策を知る」 → 「県等の施策を知る」 に変更

1-5 「GXとは② 関連法令の現状」

・GX推進法「製造業への影響」欄 2行目 「事業者( )」→ 「( )」を削除

1-9-5 「県等の施策を知る」

・省エネルギーセンターHPのQRコードを入れる。

2-1 「エネルギー源について」

・右側の説明文② 最後から2行目 「しよう」→「使用」に変更

2-7 「省エネ効果の見える化」

・上段の棒グラフ内の数字を、2カ所修正する。

原油換算エネルギー使用量削減率12%「10」→「9」。 CO2排出量「19」→「18」。

2-6 「省エネチェックリスト」

・掲載順を繰り上げる。2-4-2「主要設備のエネルギー使用状況の把握」と2-5-1「設備別省エネの視点①」の間に入れる。

## イ 試行講座について

講座のタイムスケジュールや配布資料の確認等を行った。

- ・事例発表は1日目（1月22日）午後2時30分頃から、施設見学は1日目（1月22日）午後3時頃からを目安に実施する。
- ・施設見学用の資料として、「資料 - 2」を別途配布する。
- ・事例発表用の資料の有無は、事務局が事例発表者と直接連絡をとって確認する。
- ・案内チラシについて、以下の文字修正を行う。  
（表面・ボディコピー4行目「企業の事例発表」→「実践企業の事例発表やZEB見学」に変更。ボディコピー最終行「補助金情報も紹介。ぜひご参加を。」→「補助金情報も紹介します。」に変更。裏面・カリキュラム欄に「1日目」「2日目」の言葉を追加。GX概論②「国等の施策を知る」→「県等の施策を知る」に変更）。
- ・その他、試行講座の募集開始：11月10日、申込締切：12月10日、試行講座開催：令和8年1月22日・23日（会場：産業技術短期大学校西キャンパス）等、今後の日程確認を行った。

今回の分科会で修正した資料の最終確認は、座長と事務局で行う。

座長より5回にわたる分科会への協力御礼の挨拶等があり、分科会を終了した。

以上